



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月11日

上場会社名 株式会社MORESCO

上場取引所 東

コード番号 5018 URL <http://www.moresco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤田 民生

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 竹内 隆 TEL 078-303-9010

四半期報告書提出予定日 平成25年7月11日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	5,321	6.5	388	24.5	521	41.3	331	44.2
25年2月期第1四半期	4,997	19.4	311	21.0	369	33.7	230	54.5

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 615百万円 (70.1%) 25年2月期第1四半期 362百万円 (103.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	38.90	-
25年2月期第1四半期	26.97	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	18,107	8,984	44.6
25年2月期	15,532	8,486	49.4

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 8,085百万円 25年2月期 7,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	-	12.50	-	12.50	25.00
26年2月期	-	-	-	-	-
26年2月期(予想)	-	12.50	-	17.50	30.00

(注) 平成26年2月期(予想) 年間配当金の内訳 普通配当 25.00円 記念配当 5.00円
直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,200	12.1	730	52.2	900	63.3	540	70.9	63.40
通期	24,200	21.1	1,900	110.9	2,100	79.7	1,200	81.4	140.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期1Q	8,518,000株	25年2月期	8,518,000株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	502株	25年2月期	502株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期1Q	8,517,498株	25年2月期1Q	8,517,511株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

平成25年7月18日に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 製品およびサービスに関する情報	9
(2) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下による大規模な金融緩和をはじめとする経済政策を背景に、円安の進行や株価の上昇、個人消費の持ち直しなど景気回復の兆しが見られました。また、海外では、中国やタイ、インドネシアをはじめとする東南アジア諸国で引き続き高い経済成長が維持されております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中国、東南アジアを中心にダイカスト用油剤や難燃性作動液等の特殊潤滑油製品の売上高が増加し、インドネシアで昨年生産を開始した紙おむつ用ホットメルト接着剤が売上高増に貢献しました。また利益面では、利益率の高いハードディスク表面潤滑剤の新製品が好調であったことや、為替の影響等により、前年同期を大きく上回る利益を確保することができました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,321百万円（前年同期比6.5%増）となり、経常利益は521百万円（前年同期比41.3%増）、四半期純利益は331百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

①日本

(特殊潤滑油)

自動車メーカーおよび自動車部品メーカーを主たる顧客とする、ダイカスト用油剤、切削油剤の売上高は国内自動車生産台数の減少に伴い伸び悩みました。

(合成潤滑油)

自動車用電装部品のベアリング軸受用グリースの基油として世界的にシェアが高い高温用合成潤滑油は、中国を中心とする自動車生産の伸びに支えられ、昨年並みの高水準で推移しました。また、ハードディスク表面潤滑剤は、高性能新製品の採用が進み、過去最高の売上高を継続しています。

(素材)

流動パラフィンはりチウムイオン電池のセパレータ生産向けや化粧品、トイレタリー等の用途が堅調に推移し、前年同期の売上高を上回りました。また、金属加工油の添加剤として使用される石油スルホネートは微増となりました。

(ホットメルト接着剤)

主力である大人用紙おむつなどの衛生材向けは、前年同期並みの高水準を維持しました。また、粘着剤やその他の用途が堅調に推移しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,502百万円（前年同期比0.5%減）となり、セグメント利益は、321百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

②中国

中国では、国内の自動車生産台数が前年同期を上回り、ダイカスト用油剤、難燃性作動液、ホットメルト接着剤等で前年同期の売上高を上回りました。

当セグメントの売上高は456百万円（前年同期比32.7%増）となり、セグメント利益は、28百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

③東南アジア

インドネシアでは、ダイカスト用油剤や難燃性作動液を製造する特殊潤滑油の工場が昨年4月より生産を開始したのに加え、ホットメルト接着剤の工場が昨年10月から生産を開始し、売上高は順調に拡大しました。

当セグメントの売上高は522百万円（前年同期比81.5%増）となり、セグメント利益は、18百万円（前年同期比501.6%増）となりました。

④北米

北米では、自動車生産の回復により、日系自動車関連顧客の需要が好調に推移するとともに、米系顧客でのダイカスト用油剤等の新規ユーザーの獲得等により売上高が増加しました。また、高温環境下で使用される合成潤滑油の需要も着実に拡大しました。

当セグメントの売上高は69百万円（前年同期比102.7%増）となり、セグメント利益は、3百万円（前年同期は5百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,575百万円増加し、18,107百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が269百万円、たな卸資産が291百万円、投資その他の資産が1,492百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2,077百万円増加し、9,123百万円となりました。主な要因は、短期借入金が790百万円、長期借入金が907百万円増加したことによります。

純資産は、為替換算調整勘定が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて498百万円増加し、8,984百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年4月12日に公表しました連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年7月11日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,259,160	1,541,135
受取手形及び売掛金	4,653,959	4,922,877
商品及び製品	1,677,139	1,845,455
原材料及び貯蔵品	1,136,361	1,258,863
その他	353,953	524,390
貸倒引当金	△24,118	△32,568
流動資産合計	9,056,454	10,060,152
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,202,777	1,209,420
機械装置及び運搬具(純額)	929,897	941,381
土地	2,387,685	2,422,635
その他(純額)	316,816	346,988
有形固定資産合計	4,837,173	4,920,425
無形固定資産		
のれん	442,604	432,921
その他	141,585	147,657
無形固定資産合計	584,189	580,577
投資その他の資産	1,053,918	2,545,758
固定資産合計	6,475,280	8,046,761
資産合計	15,531,734	18,106,913

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,559,373	3,727,324
短期借入金	1,460,420	2,250,420
未払法人税等	91,321	189,144
賞与引当金	359,431	537,771
その他	571,788	535,352
流動負債合計	6,042,333	7,240,010
固定負債		
長期借入金	387,970	1,295,365
長期未払金	64,280	64,280
退職給付引当金	426,814	393,892
その他	124,798	129,810
固定負債合計	1,003,862	1,883,348
負債合計	7,046,195	9,123,358
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,525,928	1,525,928
資本剰余金	1,386,018	1,386,018
利益剰余金	4,706,188	4,931,016
自己株式	△328	△328
株主資本合計	7,617,807	7,842,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,884	38,597
為替換算調整勘定	27,520	203,317
その他の包括利益累計額合計	51,404	241,914
少数株主持分	816,328	899,006
純資産合計	8,485,538	8,983,555
負債純資産合計	15,531,734	18,106,913

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)
売上高	4,997,445	5,321,230
売上原価	3,529,157	3,688,232
売上総利益	1,468,288	1,632,997
販売費及び一般管理費	1,156,920	1,245,394
営業利益	311,367	387,603
営業外収益		
受取利息	2,183	3,199
受取配当金	600	600
持分法による投資利益	30,749	28,427
為替差益	6,911	102,559
その他	24,004	10,546
営業外収益合計	64,446	145,331
営業外費用		
支払利息	5,546	6,013
固定資産除却損	424	4,110
その他	719	1,376
営業外費用合計	6,690	11,499
経常利益	369,124	521,435
特別利益		
持分変動利益	7,885	—
特別利益合計	7,885	—
税金等調整前四半期純利益	377,010	521,435
法人税、住民税及び事業税	127,496	186,306
法人税等調整額	△3,006	△24,969
法人税等合計	124,490	161,337
少数株主損益調整前四半期純利益	252,520	360,098
少数株主利益	22,762	28,801
四半期純利益	229,758	331,297

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	252,520	360,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,674	18,483
為替換算調整勘定	103,071	206,836
持分法適用会社に対する持分相当額	16,730	29,885
その他の包括利益合計	109,127	255,203
四半期包括利益	361,647	615,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,469	521,807
少数株主に係る四半期包括利益	49,178	93,495

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)
報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,336,685	342,790	285,286	32,684	4,997,445	—	4,997,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	188,092	866	2,088	1,294	192,340	△192,340	—
計	4,524,777	343,656	287,373	33,979	5,189,785	△192,340	4,997,445
セグメント利益 又は損失(△)	276,583	25,732	2,979	△5,157	300,137	11,230	311,367

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11,230千円には、セグメント間取引消去11,648千円、たな卸資産の調整額△557千円および貸倒引当金の調整額139千円が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)
報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,275,670	455,084	521,587	68,888	5,321,230	—	5,321,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	226,608	926	114	—	227,648	△227,648	—
計	4,502,278	456,010	521,701	68,888	5,548,878	△227,648	5,321,230
セグメント利益	321,488	27,842	17,922	2,551	369,803	17,800	387,603

- (注) 1. セグメント利益の調整額17,800千円には、セグメント間取引消去14,408千円、たな卸資産の調整額3,319千円および貸倒引当金の調整額72千円が含まれております。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

外部顧客への売上高	金額(千円)	前年同四半期比(%)
化学品事業	5,307,795	106.5
特殊潤滑油	2,285,662	103.2
合成潤滑油	599,486	135.6
素材	908,365	103.0
ホットメルト接着剤	1,234,550	108.4
その他	279,731	92.0
賃貸ビル事業	13,435	93.1
合計	5,321,230	106.5

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(千円)	1,318,603	128,059	1,135	1,447,798
II. 連結売上高(千円)				5,321,230
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	24.8	2.4	0.0	27.2

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、シンガポール

北米……………米国

その他……………ベルギー

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。